

活動報告

ふるさと農園

1/3年をふりかえる貸し農園の話を書いて調査に行くこと一面沼地。でも、自然農園活動には興味はある。会員に話そう。

2月定例の連絡会で募集をしたが積極的な賛同者がいない。でも、どこからか借りても良いの声が聞こえた。話してみるとやってみるかなの人で定員に達した。

1/3年もすればみんながセミプロクラス、すぐ農園の話で和が広がる。今年以来年の為に足場を固める年にしたい。



【7月 報告】

「ふるさと農園」も7月に入りますと夏物の収穫時期に入りました。トウモロコシも大きくなり、収穫が楽しみです。「スイカ」と「まくわ」は毎日見られて恥ずかしそう。

いつの間にかカボチャが大きくなっていました。サツマイモは太陽を受けてツルが長くなってきました。ウコンは元気な芽が出てきました。枝豆もすくすくと伸びてきました。

たかつき夏の市

出店と実行委員会スタッフ活動を行っています。平成20年7月19日(土)場所

高槻市役所東・南通路主催

たかつきフリーマーケット実行委員会

目的

1、会員と市民との親睦と融和

2、環境問題への取り組み

3、趣味の発表の場の提供

4、まちづくりへの活動支援：スタッフ活動
5、EM活性液・EM団子の販売。
猛暑の中、売り場の皆さん頑張って頂きご苦勞様でした。 S・O



甘辛チャンネル

熱帯夜に思うこと

関西では、7月17日 京都の祇園祭、大阪の天神祭、現在では開かれていないが、堺の浜の漁師さん達の夜市迄が一番暑いと言われている。
この暑い時季に汗ダラダラの賑やかなお祭りなんて・・・。
猛暑の折、今で言う食中毒や蚊やハエの媒介に依る疾病が流行（はや）

り、古人（いにしえびと）は威勢の良い祭りで病を追い払う行事として伝承されている。
コンチキチン、コンチキチン、コンチキチン、
平成20年、G8が日本で開催され、大気汚染、食料問題、難病等討論されたが、諸国夫々の課題があり完璧な結果は得られなかったそうである。
改めて世界地図を広げて、こんなに沢山の島々、大きな大陸に沢山の国がある事を知り、《世界は

一つ》になる事は難題！！
今アフリカ大陸の諸国が種々深刻な状態で本当にこんなに沢山の国がこの大陸に存在しているのはショックを受けた。
日本の東北地方で出生した野口英世博士がアメリカに渡り医学を学びアフリカ大陸で発症している黄熱病を研究し、彼自身アフリカに渡り意志なれば自身も病を得て他界した。
こんな献身的な立派な医師が遠い昔、存在していたのは誇りに思う。
東京の野口英世記念館には英世氏と御母堂との書簡が展示してあります。彼の情熱と母の愛情との文書に接し、筆者もユニセフ協会に加入し、僅少だが毎月寄金を振り込んでいます。
互助の精神を息のある限り持ち続けたい。NY

後記

連日の猛暑に何をしてもウンザリなのですが、とばかりも言っておれず、熱中症に十分気をつけてお互い頑張りましょう。

S・N

ホテイアオイ

四季彩

布袋葵

アオイ今年も7月26日朝、玄関の素焼き水瓶のホテイが淡い花を咲かせて“おはようございます”と挨拶してくれています。

ホテイアオイは明治時代の初期にアメリカから持ち込まれ逸出して広がったとされています。現在は暖地の池、水田、水路などに繁茂し、水の流れを妨げたり、水中に届く日光を遮断することなどから害草とみなされている。

西日の当たる我が家の玄関では夏の間中勢いよく成長しますので、根と茎を適当に切り落として手入れをしています。

この旺盛な繁殖力を活かして水質浄化への利用も試みられているが、繁殖した植物体を定期的回収する必要があります、未だ試験的な段階とのこと。早く実益のある浮き草となって欲しいものです。

